



泉南中だより

7 杉泉南中保第 97 号

【教育目標】共に学び、よく考える人に
自ら律し、思いやりのある人に
心身を鍛え、健康な人に

令和 7 年 9 月 30 日発行
杉並区立泉南中学校

杉並区教育ビジョン 2022

みんなのしあわせを創る杉並の教育

～ 経験や知識が、いつかはきっと役に立つ ～

副校長

間もなく 10 月に入りますが、暑い日が続きます。しかし、涼しい日も少しずつ増えてきており、寒暖差によって体調を崩さないように気を付けてください。

さて、2 学期が始まり、まだ 1 か月ほどですが、泉南中学校ではたくさんの特別授業を行いました。「北朝鮮による拉致問題」について、「性の多様性」や「命の大切さについて」など、外部講師をお招きして講話をいただきました。さらに、11 月にはデフリンピック見学（陸上競技）を行う予定です。今年度は、普段の授業では学べないことを特別授業として数多く実施しています。

* * *

人は、好きなことや楽しいことを行っているときに時間が早く過ぎるように感じます。また、自ら進んで調べごとをしたり、上達するために主体的に練習に取り組んだりする際は、苦しさや大変さを感じることは少ないと言われています。

もしかすると今はあまり好きではないことでも、長い人生の中で好きになる可能性があります。好き・嫌いといふすぐに答えを出すことをしないで、様々なことを幅広く知る（知識や技能を身につける）ことが必要です。

9 月 26 日（金）には、1 年生を対象に「アイヌ文化体験学習会」を行いました。「アイヌ」とは、アイヌ語で「人間」を意味するそうです。アイヌ文化では、民族などに多少の差異はあるが、人間としてはみな同じで、共存していくことが大切だという世界観をもっています。自然のものにはカムイ（＝神）が宿り、それらに感謝をしながら生活していくのがアイヌの人達だというお話をいただきました。持続可能な生活（SDGs）に近い考え方をもっているように感じました。このように特別授業では、教科書だけでは学べないことをたくさん知ることができます。



* * *

泉南中学校は、「人権尊重教育研修校」として様々な特別授業を実施しています。それだけではなく、普段の授業においても、今後のきっかけやヒントになるものがたくさん詰まっています。今後も、生徒たちの成長を願い、様々な「きっかけ作り」を行っていきます。ぜひ、学校に足を運んでいただいて学校教育へのご意見をいただきたいです。保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



【8月～9月の主な教育活動について】

【拉致被害者による人権尊重教育特別講演会】

2学期始業式の8月27日(水)、「北朝鮮よ、姉 横田めぐみを帰せ！～拉致被害者と人権を考える～」と題し、北朝鮮による拉致被害者家族連絡会代表の横田拓也さんによる特別講演会を行いました。

1977年、当時中学1年生だっためぐみさんが、部活動からの下校途中に失踪。家族や警察による懸命な捜索が行われましたが、20年後である1997年、めぐみさんらが北朝鮮に拉致されたことが発覚しました。拉致被害者家族は、政府に被害者らの救出を求め、2002年当時の小泉純一郎首相が北朝鮮を訪問した際、北朝鮮は日本人を拉致したことを認めました。しかしそれから20年以上経つ現在も、めぐみさんら全員の帰国には至っていません。

講演会の後には代表生徒との意見交換会も行い、生徒たちからは様々な質問が出されました。改めて幸せなふつうの生活が突然奪われることの理不尽さ、命の重さ、家族の大切さなど、人権と命の大切さが胸に迫るお話を伺いました。



■生徒の感想（一部抜粋）

●今回の講演を聞いて、わずか13歳の女の子が拉致されたという事実。自由や平和、人権が急に剥奪され見知らぬ土地に連れていかれるストレスははかりしれません。大人でも耐えられるかわからない所業に、横田めぐみさんは心身ともに大きな傷を負ったと思います。船から出されたときに、めぐみさんの手が血で染まっていたという話にとっても心が痛みました。この講演を聞く前は、拉致問題のことをどこか遠く、関係のない問題だと思っていました。しかし今後はこの拉致問題を知っている一人として決して他人事にはせず、またこの課題を忘れないでいるために「自分だったらどうだろう」と考える姿勢を崩さずに生活していきたいです。

●横田さんのお話のなかで、めぐみさんが拉致されたことを世に訴えかけても誰も耳を傾けてくれなかったと聞きました。その時私は「拉致」ということが自分や自分の周りの出来事ではないからそのような態度ができるのだと思いました。横田さんが言っていたように、拉致された人たちは今も「自由」ではないけど、自由な私たちが何も行動を起こさないのはおかしいと思います。自分たちが生きているこの国で起こっているのだから、自分の家族や友達が拉致されたら自分は思うのか、どのような行動をするのか、自分事として考えていくことが必要だと思いました。

●このお話を聞いて思うことは、今回聞いた話は他人事ではなく自分事だ、ということです。13歳は僕と近い年齢だし、自分にも弟がいて横田家と似たような家族構成なので、もし本当に自分が拉致されたら嫌だしとてもつらいと思います。日本が認めている「拉致被害者の恐れがある人」が800人以上いるということも知りませんでした。拉致被害者の親世代は横田早紀江さんただ一人だとことも初めて知りました。僕は正しい情報を知ってほかの人に知らせるとことならできると思います。ほかの人にも他人事ではなく「自分事」としてこの事件を受け止めてほしいです。

●私は今回のお話を聞いて、特に誘拐された後の扱いの話、北朝鮮の被害者の対応について印象に残りました。誘拐された後、お米の量をごまかすために砂を入れられていたと初めて知って衝撃でした。また北朝鮮はずっと誘拐について否定していたのに急に認めたかと思えば、横田めぐみさんは亡くなりましたと言い、違う方の遺骨をめぐみさんの遺骨ですと言い、とてもひどいと思いました。被害者の方々が今も必死に抗議しているけれど、私の身にも起こるかもしれない考えるだけでも怖いし、めぐみさんがこれを実際に受けたと考えると、今回のお話を親や友達と話してもっと事を重大にしなければならないのではないかと思います。拓也さんも繰り返し言っていた、「他人事ではなく、自分事として考える」ということが一番大事なのではないかなと思いました。

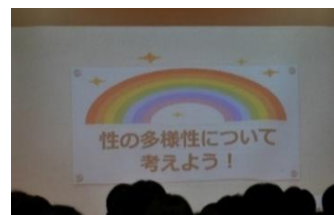
【「性の多様性」の授業】

9月5日（金）5校時、人権尊重教育の一環として、「性の多様性を理解し、人権尊重と命の大切さを学ぶ」をテーマとした学校保健講演会を行いました。講師に、弁護士の小沼千夏先生をお招きし、LGBTQ など、「性」に関する人それぞれの考え方を理解・尊重することの大切さを学びました。

性の問題は人権にかかわる重要なテーマであり、およそ10人に一人が自身の性に何らかの違和感を感じているというデータもあります。

過去にはアウティング（LGBTQ の性的指向や性自認を本人の同意なしに他人に暴露する行為）により訴訟になった事例もあり、それについて説明されました。

もしも友達から相談を受けた場合の対応について、教員によるロールプレイングを行いながら、どのように対応・配慮をしたらいいのか理解を深めました。



【小学生授業体験】

9月10日（水）5時間目に方南小学校6年生の皆さんに、中学校授業体験を行いました。国語・数学・英語・理科・社会・音楽の6教科の中から一つを選択し授業を受けてもらいました。中学校の学習内容を実際に体験することにより、不安を軽減し、中学校への円滑な接続を目的としています。授業体験に参加した児童たちは楽しく授業を受けている姿が見受けられました。



【集団下校訓練】

9月1日（月）、近隣で不審者情報があったという想定で、集団下校訓練を行いました。方南、和泉、堀ノ内など地区を10の班に分け、緊急時に慌てず落ち着いて、安全に下校することを目的としています。



【命の大切さを学ぶ教室】

9月12日（金）6校時、交通事故で当時6歳だったお子さんを亡くした遺族である佐藤清志氏をお招きし、「命の大切さを学ぶ教室」を行いました。

青信号を渡っていたのに、車の不注意により命が奪われたというお話は、当たり前と思って過ごしている毎日がいかに幸せなのか、家族の命が突然奪われることの悲しみを改めて考える機会となりました。



【生徒会選挙】

9月19日（金）、生徒会役員・委員長を決める生徒会選挙を行いました。

まず最初に、選挙管理委員会の司会により立候補者と応援者による立会演説会を行いました。生徒たちは皆真剣に耳を傾けていました。その後、一人ずつ投票用紙を受け取り、記載台にて記入してから投票箱に入れていきました。

記帳台と投票箱は、杉並区選挙管理委員会よりお借りし、実際の選挙と同じ形式で行いました。

選挙後には、選挙管理委員会による即日開票が行われました。当選した候補者の皆さん、1年間よろしくお願いします。



【道徳授業地区公開講座】

9月20日(土)、道徳授業地区公開講座を行いました。2時間目に全クラスで道徳の授業を行い、3時間目には朗読セラピーSwimmyさんにお越しいただき、朗読劇「第五福竜丸」を観賞しました。

2時間目の授業テーマは、1学年「命の大切さ」、2・3学年「差別のない社会」です。授業を通して各テーマについて考えたうえで朗読劇を観賞することで、生徒一人一人が考えをより深められている様子が事後アンケートから見られました。朗読劇の後は地域の方々と道徳教育についての協議会も行いました。様々なお話を伺う中で家庭・地域と学校が連携することに道徳教育は意義があるため、ご家庭との連携を今後ともよろしくお願いします。



【1年普通救命講習会】

9月25日(木) 1～4校時、1学年が普通救命講習を行いました。

講習会では、心肺蘇生法やAEDの使用法について学び、実際に人形を使った実技演習も行いました。最初は緊張した面持ちで人形の前に座っていた生徒たちも、講師の方の丁寧な説明を聞きながら真剣に取り組み、次第に動きもスムーズになっていきました。胸骨圧迫のリズムや力加減を繰り返し練習する姿からは、「いざという時に役立たい」という強い思いが伝わってきました。



P T A 主催給食試食会

9月25日(木)、PTA 主催の給食試食会を行いました。普段生徒たちに提供されている給食を実際に試食していただきました。この日の献立は、レンズ豆入りドライカレー、何でも千切りサラダ、白玉フルーツポンチ。生徒たちにも人気のメニューを味わっていただきました。



【生徒の活躍】(敬称略)

- 第53回東京少年柔道・剣道錬成大会 柔道団体試合5人制 優勝
- 第1回北ブロック中学校新人柔道大会 90kg級 第2位

【お知らせ】

- 10月より特別棟階段の改修工事が1か月程度行われます。特別棟へ移動する場合は、それぞれの階の渡り廊下を利用してください。

10月～11月の主な予定

日(曜)	内容	日(曜)	内容
10/3(金)	校外学習(2年)	23(木)	中央委員会
6(月)	生徒朝礼(認証式)、専門委員会	30(木)	放課後合唱練習⑧
9(木)	職業講話(1年)、中央委員会	31(金)	合唱コンクール、教育実習終
10(金)	議案書討議	11/1(土)	区連合文化祭(～3日)
14(火)	全校朝礼、安全指導、教育実習始 第2回進路説明会(3年) 学校運営協議会(小中合同)	4(火)	進路面談始(3年、～12日)
16(木)	放課後合唱練習①	6(木)	がん教育講演会(2年)
20(月)	生徒朝礼、避難訓練、専門委員会	10(月)	全校朝礼、安全指導
21(火)	放課後合唱練習②～⑦(～28日)	13(木)	期末考査(～17日)
		17(月)	デフリンピック観戦(PM、陸上)